

実施計画兼評価シート(令和元年度事業分)

事業No.52

【計画ベース】

◎基本情報

事業区分	継続	事務事業名	がん検診事業	担当部署	健康福祉部 健康増進課		
総合計画体系				根拠法令計画など	健康増進法、がん対策基本法		
基本政策(大項目)	2	ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり		事業期間	開始	昭和	57 年度
政策(中項目)	1	ひとにやさしく健康でやすらげるまち なると				終期	未定
(小項目)		保健・医療					
施策	7	健康・医療対策の推進					
基本事業	2	健康意識の高揚と保健予防活動の充実					
<input checked="" type="checkbox"/> 第六次総合計画後期基本計画の成長戦略に該当の有無 <input type="checkbox"/> 次期総合戦略掲載予定の有無 <input type="checkbox"/> SRP2020該当の有無							
<input type="checkbox"/> ふるさと納税寄附金等要求 <input type="checkbox"/> ポートレース鳴門まちづくり基金活用予算要求							

◎事業概要(PLAN)

目的	市民のがん検診の受診促進を図るとともに、がんの早期発見と正しい健康意識の普及啓発を行い、健康の保持及び増進につなげる。		事業内容(R1)	①かかりつけ医や地縁団体、商工会等を通じた受診勧奨リーフレットの配布 ②子宮頸がん・乳がんの検診無料クーポン券を配布。 ③節目年齢や継続受診のない方へ個別通知による受診勧奨。 ④特定健診との同日実施や、介護予防事業開催に合わせたがん検診の実施。 ⑤尿中ピロリ菌検査やメッセージカード作成の機会を捉え、中学生またはその保護者に向けた啓発と受診勧奨				
実施方針	①かかりつけ医や関係機関と連携した受診勧奨 ②無料クーポン券の配布 ③個別通知による受診勧奨 ④受診の利便性を図る ⑤中学生またはその保護者への啓発・受診勧奨			当初からの変更点				
指標名			平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1	がん検診受診者数(計)	3,418	4,000	3,500	3,500	3,500	人
	2							
成果指標 <small>対象にどのような効果があったか示す指標</small>	指標名		平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
	各がん検診受診率の平均		6.9	7.0	10.0	10.0	10.0	%

事業の実施内容推移	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	各年度の実施(予定)内容	①新たなステージに入った総合支援事業の中でかかりつけ医を通じて行う受診勧奨としてリーフレットを作成・配布。②子宮がん・乳がん無料クーポン券の配布。③商工会議所・銀行・郵便局などに受診勧奨用のリーフレットを設置。④特定健診とがん検診の同日実施。⑤中学生を対象にピロリ菌検査を実施。	①節目年齢の方への検診受診勧奨通知の発送。②特定の年齢の方に子宮頸がん、乳がん検診の無料クーポンの発送。③検診未受診者への受診勧奨通知の発送。④NHK番組とコラボしての受診勧奨。⑤医療機関や商工会等と連携し、啓発用リーフレットの配布。	前年度①～⑤に加え、テレビ広報を通じてのがん検診受診勧奨の実施。	継続	継続

事業費推移(千円)	年度	令和元年度			令和2年度	令和3年度
		当初予算額	補正予算額・繰越額等	全体予算額		
	計	22,264	0	22,264	24,000	24,000

事務事業名	がん検診事業
-------	--------

【実績ベース】

◎実施結果(DO)

事業実施内容	令和元年度実施内容	新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業に基づき、子宮がん・乳がん検診クーポン券の配布、受診勧奨の個別通知、受診勧奨用のリーフレットの作成・配布を実施。保険課と健保協会と協力し、特定健診とがん検診の同日実施は継続して実施した。がん検診を継続受診していない人を対象に個人通知や市開催事業に合わせた集団検診についても継続して実施。広報誌でのコラム掲載やテレビ広報で広く受診の呼びかけを行った。
--------	-----------	--

指標名		平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1 がん検診受診者数(計)	4,000	3,695	3,500	3,500	3,500	人
	2						
成果指標 <small>対象にどのような効果があったか示す指標</small>	各がん検診受診率の平均	7.4	7.4	10	10	10.0	%
	目標達成率(実績/目標)		74.0				%

事業費推移 (円)	年度	平成30年度決算	令和元年度決算			
			前年度からの繰越決算額	決算額	令和2年度への繰越額	最終事業費
	計	20,370,542	0	20,333,084	0	20,333,084
財源内訳	国庫支出金	523,000	0	593,000	0	593,000
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	使用料・手数料	0	0	0	0	0
	その他	302,800	0	264,000	0	264,000
	一般財源	19,544,742	0	19,476,084	0	19,476,084

◎評価(CHECK)

今年度の進捗状況		未達成		事業全体の進捗状況		ほぼ計画どおり	
成果指標に対する評価	指標名	各がん検診受診率の平均		成果指標に対する所見	受診者数及び受診率はほぼ横ばいの状態。それぞれの検診において少数の症例であるが早期がんの発見等に結びついたこともあり、検診そのものは有用性があったと考えられる		
	目標	10	%				
	実績	7.4	%				
	評価	B:概ね目標を達成できた					

◎今後の方向性(ACTION)

課題	前年度に引き続いてのNHK番組とのタイアップや継続受診のない者への受診勧奨、健保協会との連携、介護予防事業にあわせたがん検診の実施に加え、テレビ広報での啓発活動等の取り組みにより、受診者の増加に繋がったと考える。一度も検診を受けたことのない方への働きかけと、継続受診に繋がるよう、保険課等他機関とも連携をとりながら、さらなる周知啓発が必要と考える。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	2

↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。

実施内容	令和2年度	昨年度の取り組みを継続しながら、実施にあたっては、国が示す新型コロナウイルス感染症にかかる各種検診等における対応の指針に沿って実施する。
	令和3年度	令和2年度の取り組みを継続して実施。